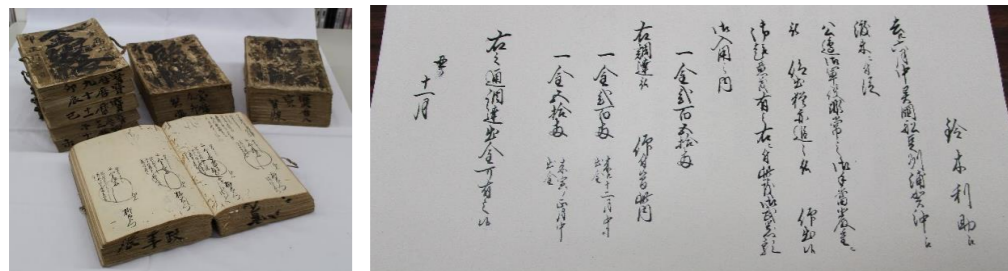


とよたシニアアカデミー通年コース 文化工芸学科 ☆☆☆12月の講座紹介☆☆☆

12月1日(水)

「豊田の歴史～古文書から見る江戸時代の商家の暮らし～」

黒船来航時に寺部の渡邊家が出した費用調達命令文書や、村民の徴用命令に対する請状などを読み解きました。歴史上の有名な出来事が、当時の豊田にも影響を及ぼしていたことが分かり、先人たちの暮らしに思いをはせたひと時でした。



当時の貴重な記録、しかし、くずし字は現代人には難解です。



講師：山田佳美氏



「祝言の献立」を読解中の学生さん達

学生の感想 (抜粋)

- ・文化工芸学科に入学して、豊田の歴史や伝統芸能などについて学んで来ました。今回は、江戸時代の商家の暮らしでしたが、古文書はくずし字や言葉が難しく、解説なしには理解できませんでした。色々な事が学べて嬉しいです。
- ・このような機会は少ないと思うので、勉強になりました。古文書は難解ですが、江戸時代の事が少し見えた様に思います。
- ・ペリー来航時に、この辺の人たちが人や費用を出したことを知り、大変驚きました。



ねえねえ、この意味分かる!?

12月8日(水)

「豊田の施設見学～コンサートホールとパイプオルガン」

コンサートホールの舞台に上がったり、パイプオルガンを間近で見たり、音響や照明をのコントロール室に入ったり…、豊田の誇る素晴らしい施設を再発見しました!



9年もかけて作られた大きなパイプオルガン



講師：徳岡めぐみ氏



パイプオルガンを至近距離で見たよ!



音の響き具合を感じてください!

学生の感想 (抜粋)

- ・コンサートホールは初めてです。会場がこんなにスケールが大きいとは驚きでした。舞台裏まで見ることができて良かったです。また、裏方さんの仕事がいかに大変であるかも良く分かりました。
- ・パイプオルガンの荘厳な響きにジーンとなり、近くでオルガンを見て装置の説明を聞きながら素晴らしいと思いました。また、能楽堂では床下に甕が色々な方向に置いてあり、舞台上での足踏みの音が響く仕掛けになっている事が分かりました。



能面の解説も面白かったです。



能楽堂の「作り物部屋」。色々な道具がありました…